

「令和7年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート (No.11)」

■ 研修時期・研修先

時期：令和7年9月1日～4日（4日間）

研修先：キートスファーム株式会社
（盛岡市）

■ 研修生について

岩手県内在住のQさんは、将来、自然農法をやりたいと思っておりますが、農業が素人のため、実際に農家で農業体験をさせていただくことで、就農するために必要なものを知るきっかけになるのではないかとインターンシップコースにお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

栽培面積：5ha、ハウス：11棟、うちミニトマト（6棟：30a）のほか、露地圃場では長ねぎ、さつまいも等を栽培しており、冬場は焼き芋や野菜ジュース加工の6次産業化に取り組む、周年経営を行っています。

有機農法に取り組んでいることから、視察や研修の申し込みも多く、本研修以外にも数多くの研修生を受け入れています。

■ 研修の内容

長ねぎの収穫・皮むき作業・出荷調整、月初会議への参加及び振返りを実施しました。



■ 研修の感想

- ・ 1日だけだと手伝いだけの研修となったと思うが、4日間できたことで作業だけではなく、作業の事前準備の必要性や従業員さんに新規就農に関するお話を聞いたので良かったです。
- ・ 出荷先ごとに調整の仕方が違うということを知りました。
- ・ 作っている作物、作業環境、従業員の人の柄によって、働いた時の充実感が大きく異なると思いました。



■ 研修先より

従業員とのディスカッションで色々感じ取れたと思います。家庭菜園でやるのか、生業としてやるのかで違ってくるので、方向性等の選択肢にはなったと思いますとのお話をいただきました。

■ 今後について

今すぐ就農するわけではないが、いずれはやってみたい。その場合は、いきなり大規模にやるとリスクが大きいので身の丈にあった規模からやって行きたい。